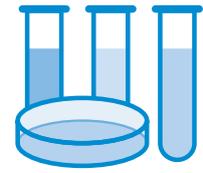


細菌検査統計報告 (当検査センター受託分)

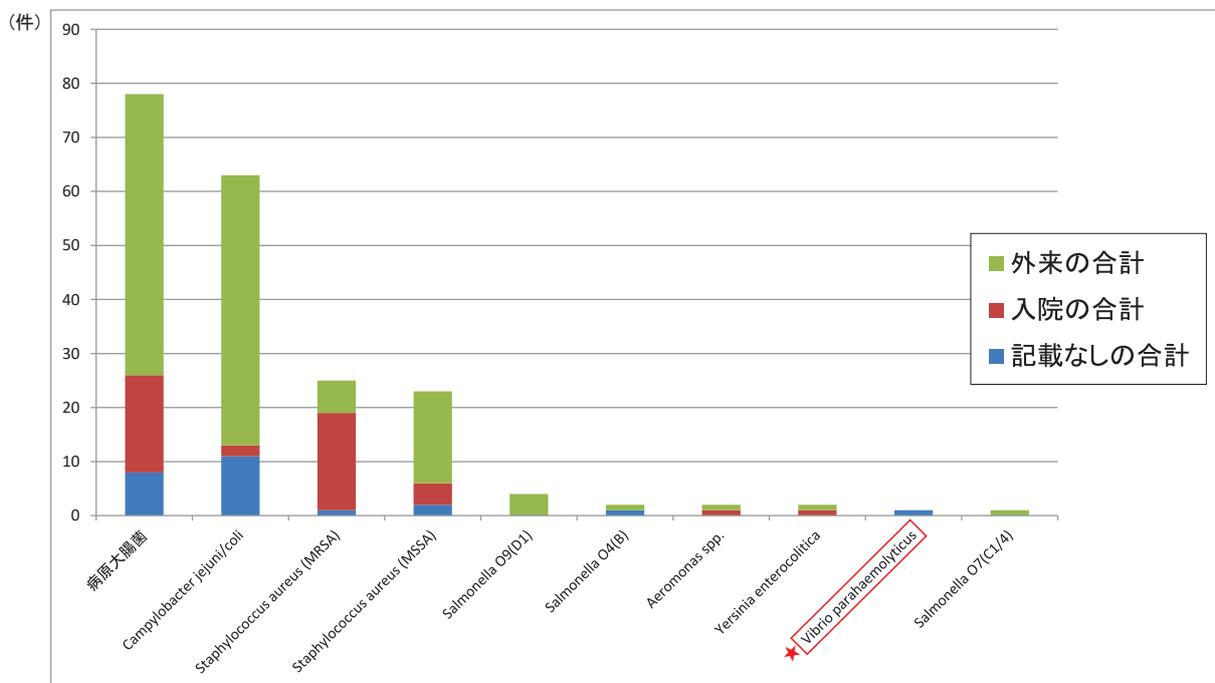


当検査センターで受託した細菌検査における統計資料を一部取り上げご報告いたします。全体の情報は当検査センターホームページに掲載されていますので、併せて診療にお役立ていただけたら幸いです。

今回は、糞便の細菌検出状況を掲載いたします。

【細菌検出状況】

【糞便】細菌検出状況 2022年04月



2022年4月の糞便の細菌検出状況では、*Vibrio parahaemolyticus* が1件検出されています。

Vibrio parahaemolyticus は、わが国で発生する食中毒の重要な病原菌の一つで、海産性の生の魚介類の経口摂取により、腹痛、下痢、発熱、嘔吐が主症状の感染型食中毒を引き起こします。稀に創傷感染、敗血症を起こすこともあります。

昨年は8月に *Vibrio fluvialis* が1件検出されており、今年は昨年と比べて *Vibrio* 属菌が早期に検出されています。

当検査センターホームページでは細菌検出状況(検査材料別)、細菌薬剤感受性情報(菌種別)、薬剤耐性菌分離状況情報についての情報をご覧ください。 <http://www.labo.city.hiroshima.med.or.jp/>

検査科微生物係